

# 検査ニュース

No.115

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
今回は、「検査実施料が新設された検査項目」についてご案内申し上げます。

佐賀県医師会成人病予防センター  
担当理事 志田 正典

## ● HBV ゲノタイプ

B 型肝炎ウイルス(HBV)の遺伝子型(ゲノタイプ A,B,C,D)を EIA 法により判別します。

HBV ゲノタイプ判定は、B 型肝炎の予後予測・インターフェロン治療効果予測に有用とされています。

### B 型慢性肝炎治療のガイドライン(抜粋)

B 型肝炎は、HBV genotype により治療効果が異なるため、genotype を測定して治療法を決定することが望ましく、特に genotypeA,B は 35 歳以上でも IFN の効果が高率であることから、第一選択は IFN 投与が望ましい。

検査項目	採取容器	検体量	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値及び単位	備考
HBV ゲノタイプ	スピッツ 茶色栓 9ml用	血清 0.5ml	2~8	340 ※5	EIA		

※5: 免疫学的検査判断料

## ● ヒトパピローマウイルス(HPV)DNA 型判定(ハイリスク 13 種)

子宮頸がんは HPV(Human Papillomavirus)の感染が原因で発症することが解明されています。

HPV の感染の有無や遺伝子型の確認は、子宮頸がんの予防や発症のリスク管理に有用です。

検出可能な 13 種類の型 : 16, 18, 31, 33, 35, 39, 45, 51, 52, 56, 58, 59, 68

検査項目	検体	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値及び単位	備考
ヒトパピローマウイルス(HPV) DNA型判定(ハイリスク13種)	ブラシによる 子宮頸部 擦過材料	7~14	2000 ※6	電流検出型DNA チップ法		

※6: 微生物学的検査判断料

・あらかじめ行われた病理組織診断の結果、CIN1 または CIN2 と判定された患者に対し、治療方針の決定を目的として、ハイリスク型 HPV のそれぞれの有無を確認した場合に算定する。

## ● KRAS 遺伝子 codon 12,13 変異解析(Scorpion-ARMS 法)

大腸がんでは、KRAS 遺伝子変異があると、抗 EGFR 抗体薬の効果が期待できないことが知られています。

KRAS 遺伝子検査は、投与前に実施すべき抗 EGFR 抗体薬の効果予測バイオマーカーとして、個別化医療の進展・普及につながることを期待されています。

### Scorpion-ARMS 法について

Scorpion-ARMS 法は、変異を特異的に増幅する「ARMS」と増幅された変異をシグナルに変える「Scorpions」の 2 種類の技術を組み合わせた新しい高感度リアルタイム PCR です。

検査項目	検体量	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値及び単位	備考
KRAS遺伝子codon12,13変異解析 (Scorpion-ARMS法)	未染標本 スライド 5~10枚	4~6	2000 ※1	Scorpion- ARMS法		

※1: 尿・糞便等検査判断料